

イヤホンマイクを活用しての授業

作成者 内海 優奈

教室からのサンホセ日本人学校との合同授業の際には、一人1台iPadを使用し、接続して行った。

教室から複数台のiPadで接続する時、音声聞こえるようにするために、イヤホンマイクを使用した。コロナウイルスの感染対策により、本校では児童生徒用机にコンパクトシールドを設置している。

複数名の児童生徒間の距離を確保して、コンパクトシールドがある中で、サンホセと接続する子どもたちの声をマイクで拾うためにスピーカーマイクではなく、イヤホンマイクを活用することにした。



成果

日頃、声が小さい児童にとって、イヤホンマイクは、つぶやきも拾ってくれるので、児童は、発言しやすく、聞く側も聞き取りやすい利点がある。意見発表や意見交換に、有効な手段だと考える。